

県産材製品加速化推進事業 県産材製品マッチング支援

県産材利用推進室

1 趣 旨

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う外材製品の高騰により、県内の工務店等の国産材製品の関心が高まっており、これを契機に需要者側に県産材製品についての理解を深めてもらい、新たな需要の拡大を図る。

2 事業の必要性

- 県内人工林うち、60年生以上資源量が45%を超えるなど、利用期を迎えている。
- 外材製品の高騰の影響により、これまで県産材製品を使用していなかった工務店、建築士等（以下「新たな需要先」という。）が県産材に対する関心を持ってきている。
- アフターウッドショックに向けて、新たな需要先への県産材利用拡大を図る。

3 課題

- 県内の製材品出荷量は伸び悩んでおり、需要先の確保拡大が課題。
- 新たな需要先は、県産材製品の製造及び取扱業者や県産材製品の特長や施工上の留意点などの情報を求めている。
- 県産材をあたりまえに使用する需要先として取込み、県産材製品の需要量を拡充する必要がある。
- 令和3年度9月補正予算で県内の工務店等に対し県産材製品の購入経費を支援したが、供給側と需要側との関係をより強化することが必要。

4 事業内容

- 県産材の情報を新たな需要先に提供する見学会・商談会の開催
- 県下4ブロックで1回ずつ開催

[事業イメージ]

